

## 2月予算議会の総括（その2）

大型開発優先をやめ

県民の安全・安心なくらしと平和を守るための予算議会に

戦後・被爆80周年、核兵器のない平和な社会実現

3≧子どもたちに関わる重大問題

自衛隊の「職場体験学習」は「子どもの権利条約」違反

自衛隊の「職業体験」

などと称した教育現場への働きかけの強化は、戦争する国家づくりへの危険な動きです。香川県では基地などの

「見学」が50件、隊員による「講演」が54件と全国7位です。昨年

9月には、県内11校約100名の中学生がサンプポートで海上自衛艦艇に乗船。善通寺駐屯地では、子どもたちを戦車に乗せ、武器を触

らせた。子どもへの権利条約」では18歳未満の子どもたちに、これらは禁止されています。

自衛隊は災害支援もしますが、本来は自衛隊法で「賭博（こめい）・服従義務」があり、

国際法上は軍隊（＝武力組織）で、一般企業とは全く性格が異なります。

かし県議は、「判断力の未熟な

小中学生に学校教育の現場で宣伝・募集行為はすべきでない」と県教委に「自衛隊の職場体験学習」等の中止を求めました。

※ 県教委は最初、子どもの権利条約への判断には触れず、文科省のホームページに「総合的な学習（探究）の時間」応援団として紹介されていることを理由にして、現状を正当化しました。

安全対策に不安な大阪・関西万博への動員やめよ

かし県議は9月議会から万博の危険性を指摘していましたが、4月に子どもたちの万博への動員の中止を申し入れました。香川県で

は当初、子どもたちの動員をしようとし、体験学習支援事業の4億円の予算を計上していましたが、意向調査の結果、82校分6600万円に減額。ところが現在の事業の交付決定件数は小14校、中高2校ずつで計18校のみです。万博の安全対策への不安などが原因であり、本事業の中止をもとめました。

※ 知事や教育長は「主催者である万博協会において、適切な運用が図られる」と無責任な答弁をしました。

4≧国民の主食であるコメ危機の打開を

コメ危機は、本県では、2023年産・24年産と2年

続けて、主食用米生産量が消費を下回り、消費県となりました。県農業再生協議会は、消費県か



知事は、米の安定生産については、国策として進める「水田政策」を見守るという姿勢です。また、「多様な農業人材サポート事業」は次年度、予算・事業内

らの脱出と水田農業の維持のため主食用米の作付け増を農家に呼びかけていますが、農家数も、作付面積も、生産量も一貫して大幅に減少し続けています。

かし県議は、農家支援のあり方を、規模拡大や認定農業者中心の支援から、小規模農家、兼業農家に軸足を移した「離農のくい止め」が重要だとして、「今年度から始まった『多様な農業人材サポート事業』などをさらに拡充し、農業を続けたい人はみな担い手として位置づけ、支援の対象とすべきだ」と求めました。

かし県議は、大企業の内部留保を財源とした労働者の賃上げとともに、中小企業の納入単価の引き上げ策を示し、政治の責任で賃上げを進めることを強く求めました。また岩手県では、時給60円以上引き上げた中小企業に、従業員1人当たり年間6万円、最大50人分11事業所300万円の補助を決め、その後も徳島県、奈良県、山形県、山口県など支援する自治体が増えていきます。香川県に中小企業への賃上げ支援金の支給の実施を求めました。

5≧中小企業への賃上げ支援金の支給



## 高松でメーデー集会とデモ

第96回香川県メーデー集会（実行委員会主催）が5月1日に高松市で

開かれ、約250人が参加しました。実行委員長の県労連

の十河浩二議長が開会あいさつし、ケア労働、中小企業、女性、非正



久しぶりに徳島や高知、香川で活動。

4月27日は徳島駅前で、たつみコータロー衆議院議員と街頭トーク集会。「子どもが遠足で万博に行く予定だが心配。何となくついたら良いか？」

「共産党は怖いイメージがある。どうして？」街頭で私たちの話を聞いていただいた皆

勇気りんりんエッセイ 参議院比例予定候補 白川よう子

規などの賃金格差や教職員をはじめとした公務労働者などの長時間労働の是正、ジェンダー差別や性暴力をなくし、労働時間の短縮や、最賃1500円への底上

重く受け止め、再発防止に本気で取り組むべきです。

米トランプ大統領は「われわれは彼らを守るために何千億ドルも払う。他国のために

全額を負担する。日本は何も払わない」と米軍駐留経費の増額を要求していますが、日本が払い続けた「思いやり予算」など米軍関係費は、48年間28兆円を超えることも明らかに。沖縄県議会では、日

米地位協定の抜本的改定を求める内容も含めた「日米両政府に抗議する意見書と決議」が全会一致で可決される見通しです。沖縄の思いと心一つにたたかいます。

げの実現などを訴えました。自公政権の「戦争する国」への大軍拡を止め、財界・大企業優先、アメリカいいなりの政治から脱却し、日本国憲法が生かされる、労働者国民が主人公の政治を実現しよう」と呼びかけました。メーデー宣言が採択され、市内をデモ行進しました。

日本共産党の白川よう子参院比例候補がメッセージを寄せ、中谷県委員長が来賓あいさつしました。

中谷氏は「参議院選挙は、大企業優先、大軍拡、アメリカ力強いな



りの政治を大きく変えるチャンス。労働者のみなさんと連帯してたたかい、ゆがんだ政治を大きく変えるため、夏の参議院選挙では比例代表の白川よう子比例候補をはじめ、5議席の獲得をめざします。ともに頑張りますよ」と呼びかけました。

オペラシアターこんにゃく座公演  
**オペラ『あん』のご案内**  
20言語以上に翻訳され世界中の人々の心に灯をともしてきた小説のオペラ化！研ぎ澄まされた声と楽器のアンサンブルが美しく心を打ちます。  
原作・台本=ドリアン助川  
☆5月22日（木） 18時半 開演  
☆コープラザうたづ ハーモニーホール  
☆料金：大人 5500円  
学生・子ども 3000円  
※問い合わせ先 香川市民劇場  
☎087-821-7891